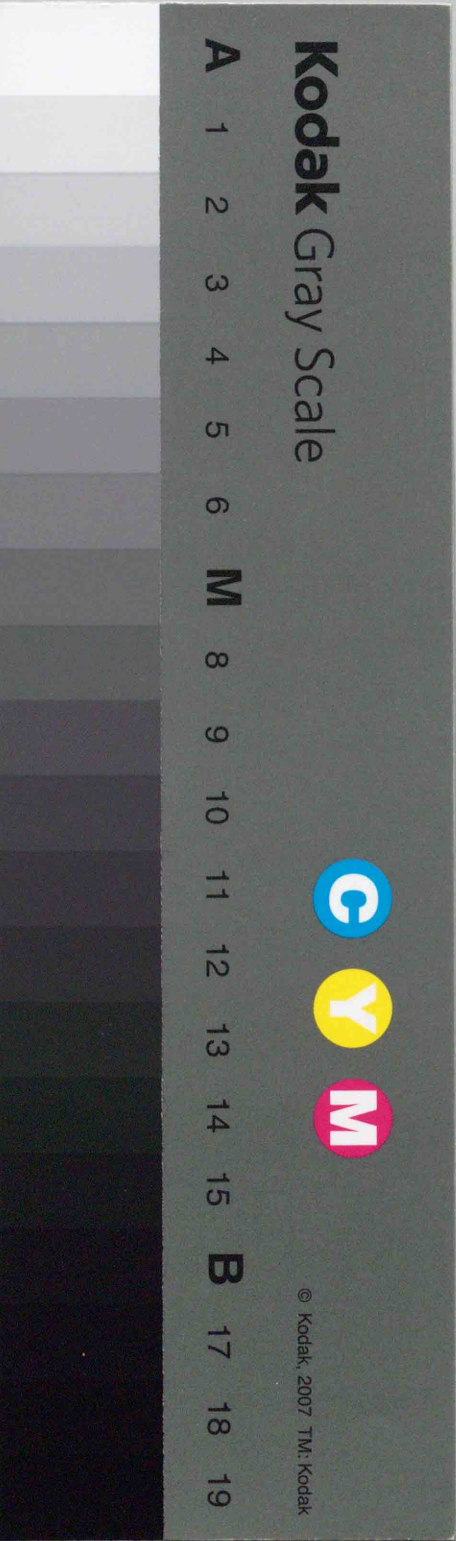
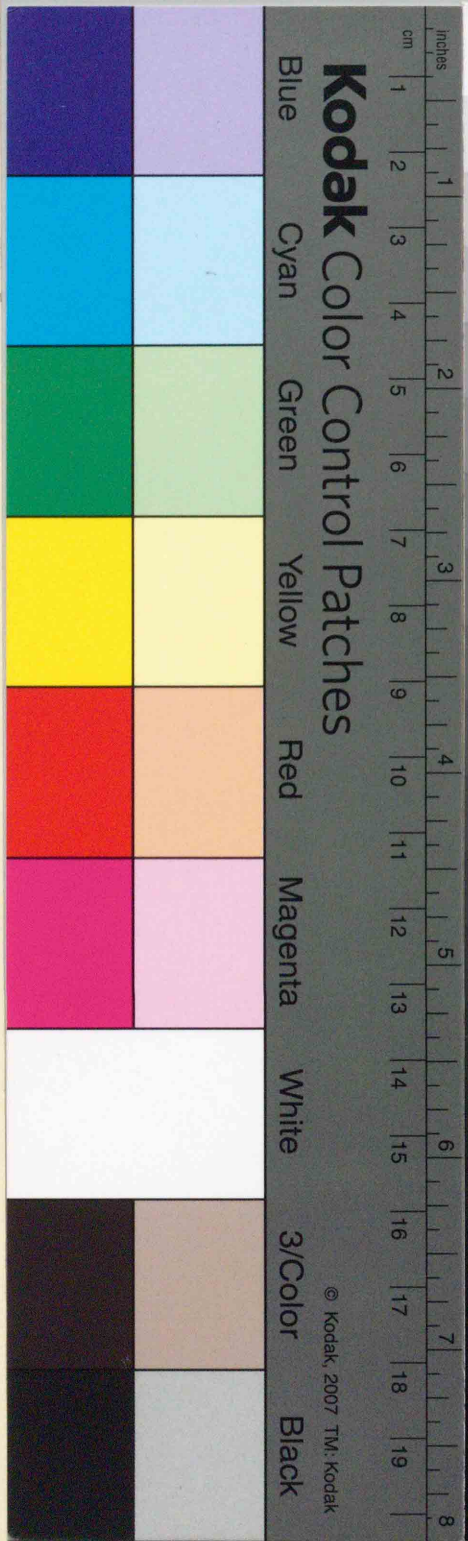


40702

教科書文庫

4
710
41-1939
2000.0 67006



中學
維新圖畫
三



美育振興會



42
710
9314

教科書文庫
4
710
41-1939
2000067006

資料室

中學

維新圖畫



広島大学
教
67006
図書

美育振興會

広島大学図書
2000067006


卷三目次

1 薔薇	参考用	宮本三郎
2 風景のスケッチ	参考用	赤城泰舒
3 春の風景		木下義謙
4 いちご		小泉繁
5 石膏像 その一	説明用	
6 石膏像 その二	参考用	齋藤素巖
7 中學生		伊原宇三郎
8 人物のスケッチ	参考用	木下孝則
9 運動服の生徒		木下孝則
10 往來	参考用	中西利雄
11 風景の構圖 その一	説明用	
12 風景の構圖 その二	説明用	
13 夏の風景		板倉賛治
14 陶磁器 その一		
15 陶磁器 その二		山田喜外義
16 柘榴といちぢく		松村巽
17 獸類のスケッチ	参考用	寺内萬治郎
18 犬		清水良雄
19 舟		藤島武二
20 山水圖	説明用	
21 秋の風景	参考用	結城素明
22 賞牌		大智浩
23 木工品		上山藹
24 金工品		羽野禎三
25 鳥類のスケッチ	参考用	井上恒也
26 傳書鳩		井上恒也
27 雪景色	参考用	
28 冬の風景		赤塚忠一
29 漆器		山崎覺太郎
30 掛物の表装	説明用	
31 家具		上山藹



1 薔薇 (参考用)

宮本三郎

1



2



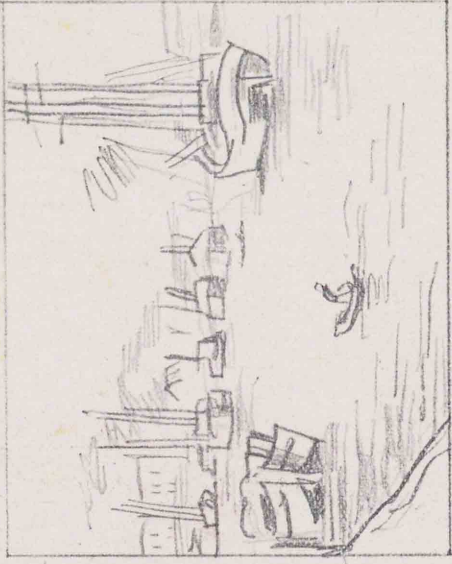
3



4



5



6



●風景のスケッチは寫實を基調とすることが肝要だが、またよく感じを省略して表現するが、省
る。●スケッチはものを省略して表現するが、省

略に二種あり、一は複雑多岐な場合に其の數を省
略すること、他は主要なものを捉へて表現し重
要でないものを省略するのである。

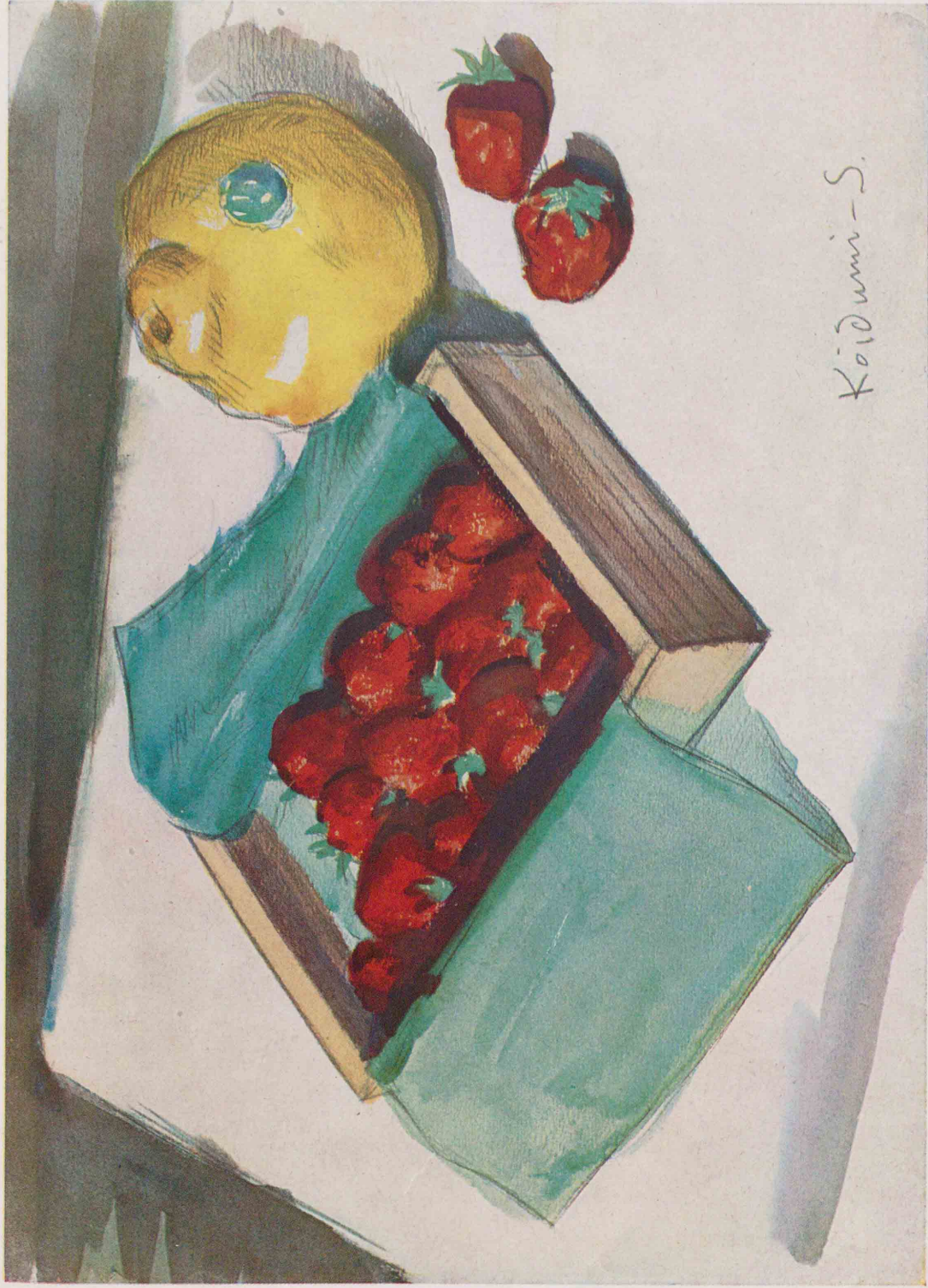
2 風景のスケッチ (参考用)

赤城泰舒



3 春の風景

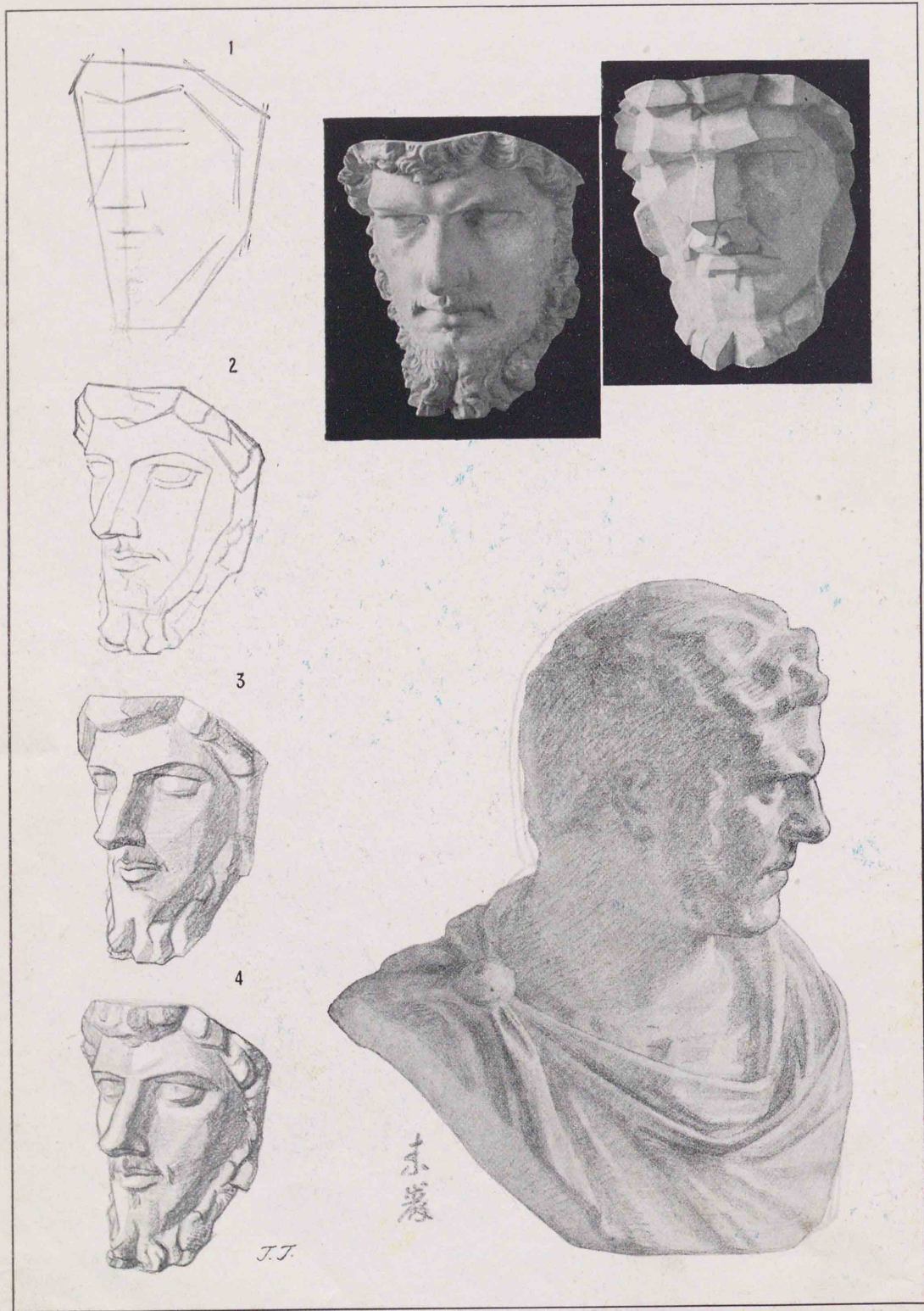
木下義謙



Kōjūmi-S.

いちご

小泉 繁



5 石膏像 その一 (説明用)



6 石膏像 その二 (参考用)

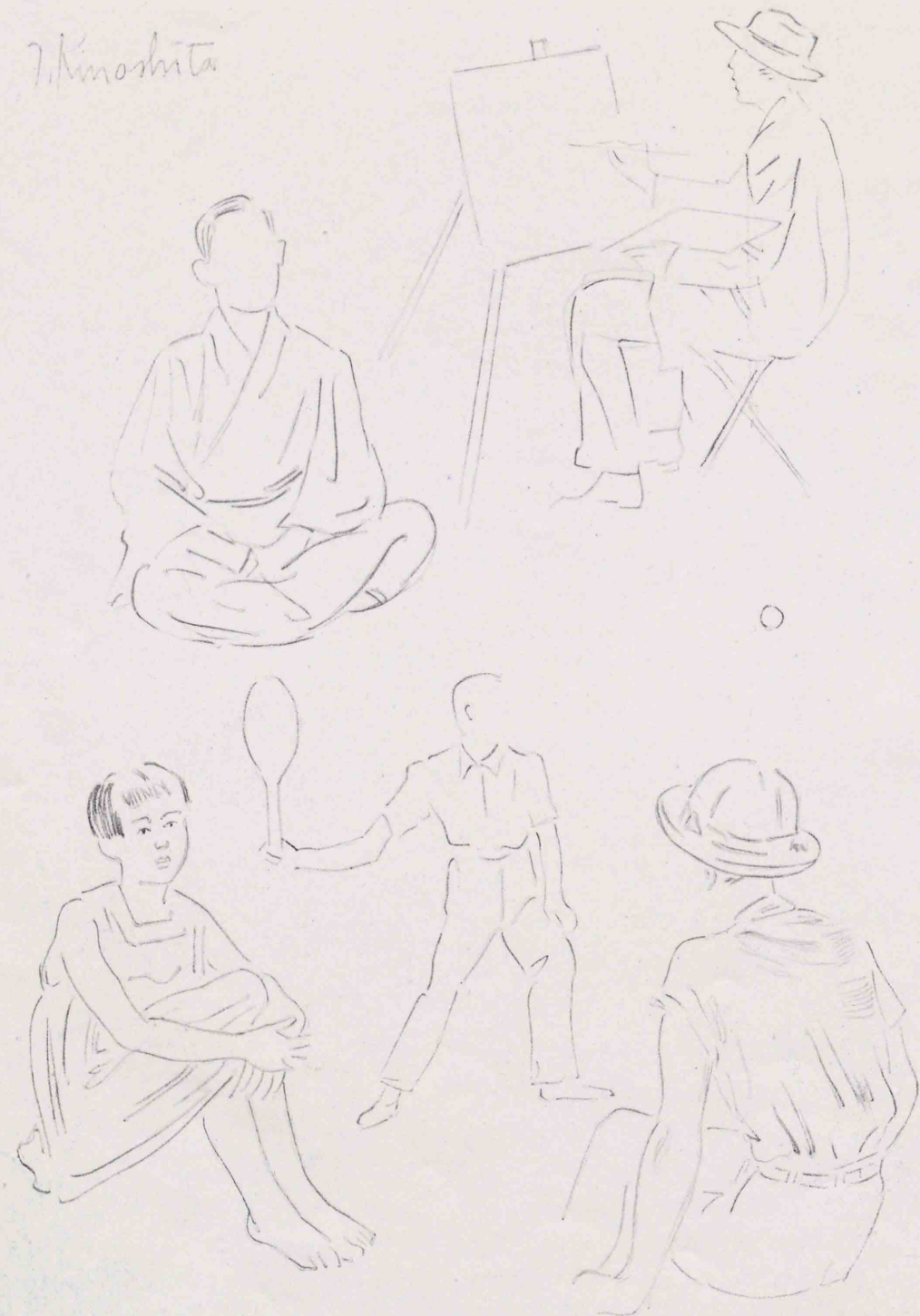
齋藤素巖



7 中學生

伊原宇三郎

T. Kinoshita



●人物のスケッチは寫實を基礎にして感じを捉へることは勿論であるが、活動せる人物は其の運動の或る刹那のよい形を記憶してこれを畫かねばならない。

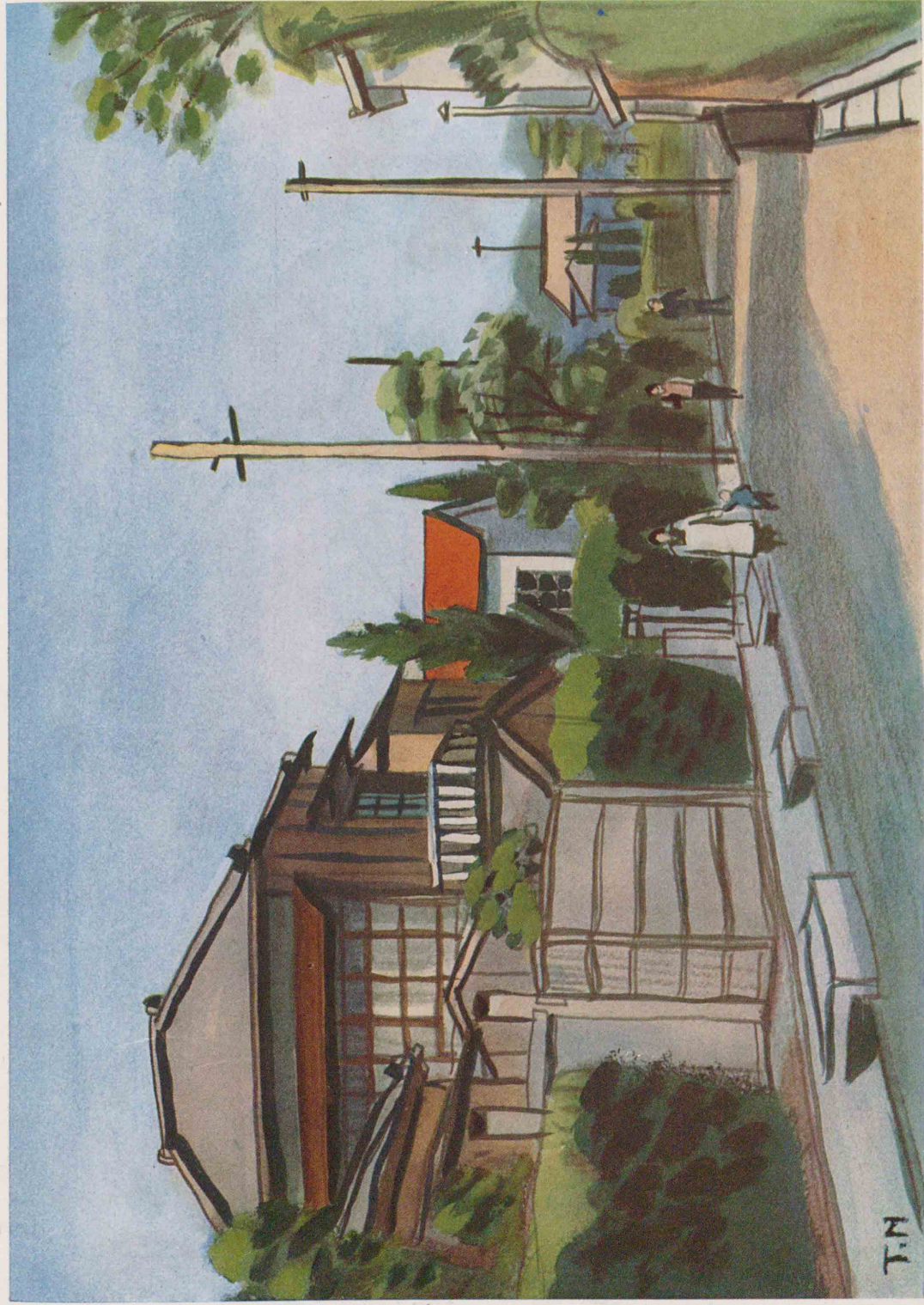
8 人物のスケッチ (参考用)

木下孝則



9 運動服の生徒

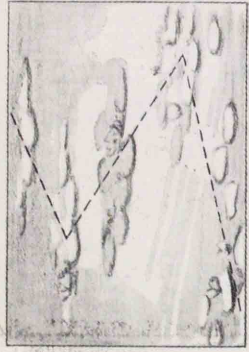
木下孝則



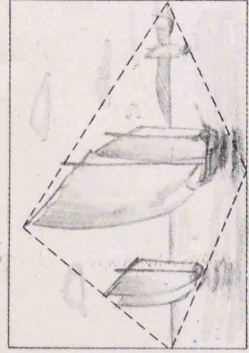
10. 往來 (參考用)

中西利雄

1



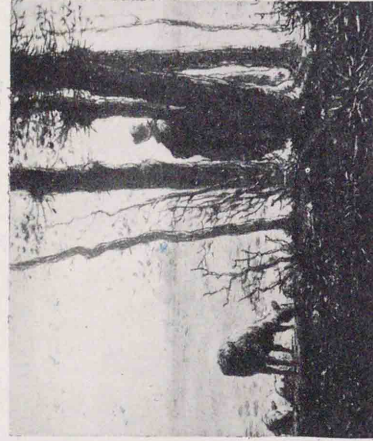
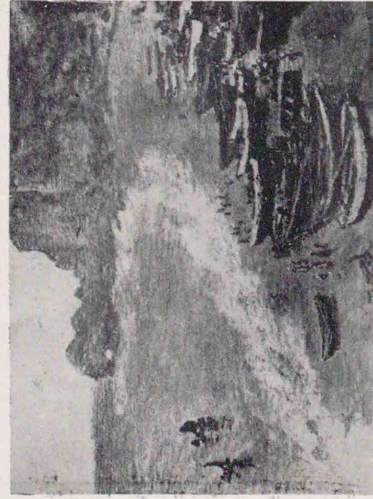
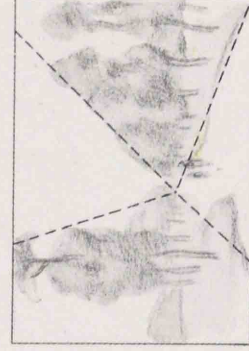
2



3



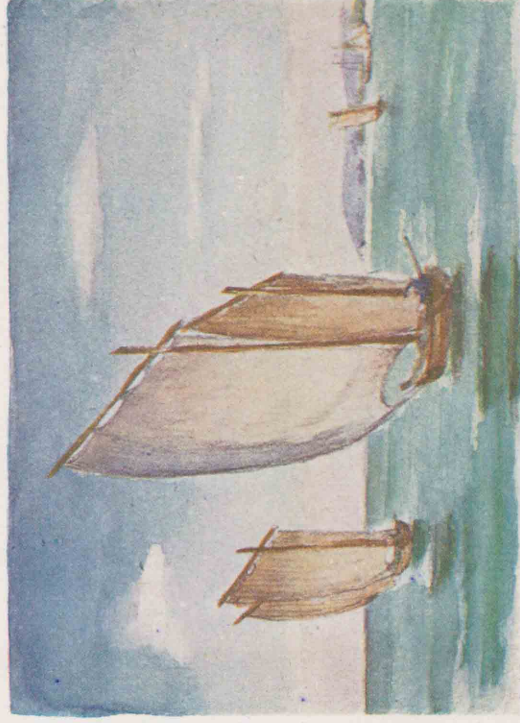
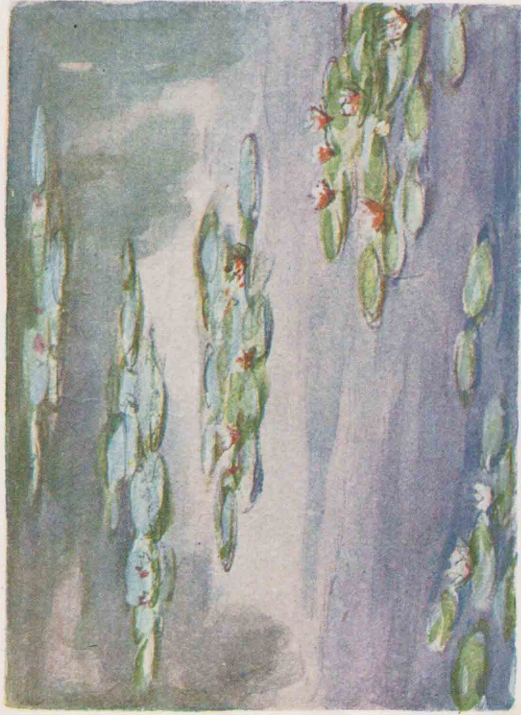
4



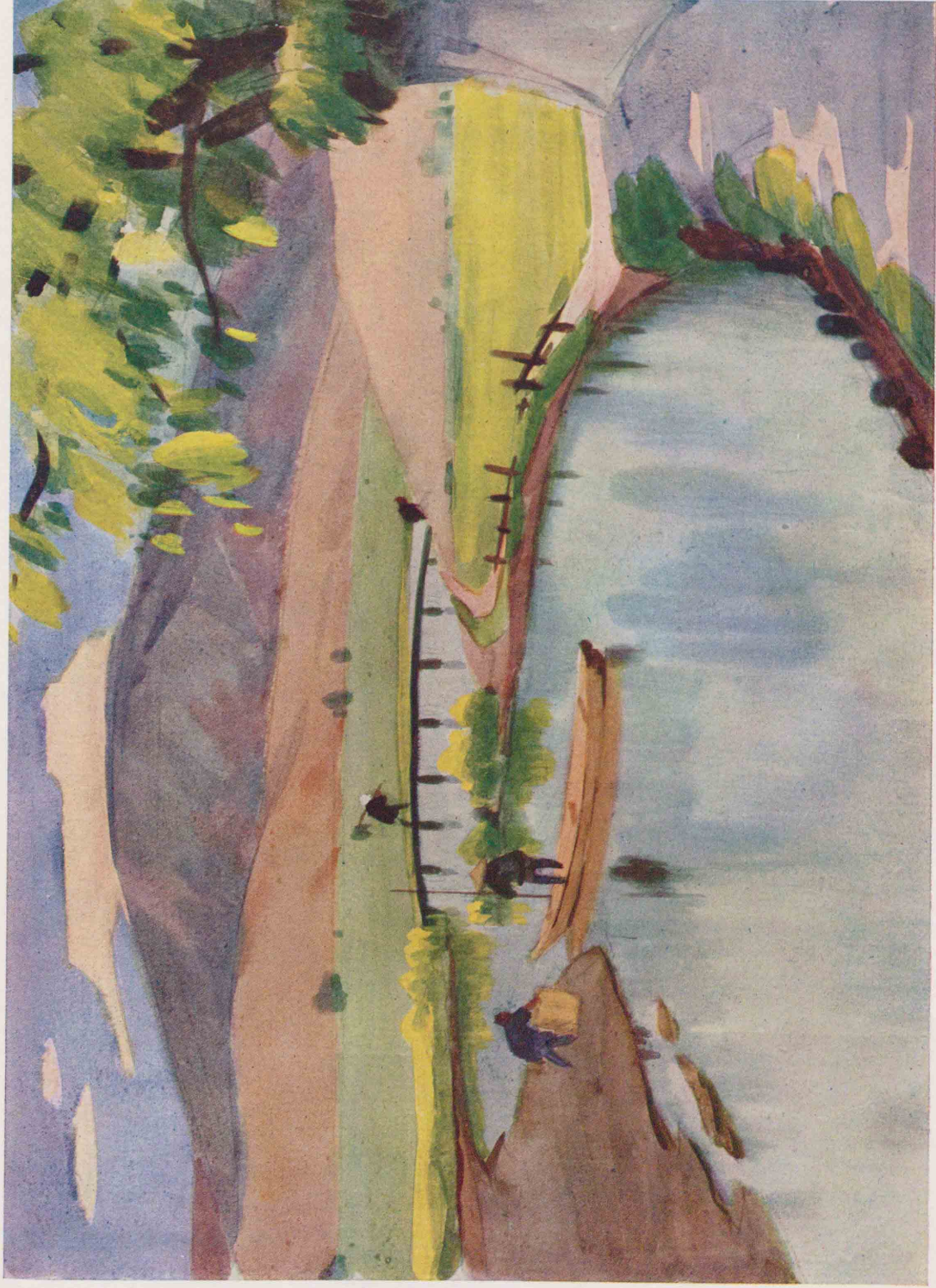
● 1は斜線の電光形構圖である。2は大小變化ある三個の組合せて山形又は菱形的構圖と見ることが出来る。3は垂直線と水平線の交叉形構圖で大小の變化あるス

ペースがこの畫の趣を増してゐる。4は中心へ斜線が集まりよく統一のとれてゐるX形の構圖である。● 下段の三圖は基本的構圖を巧に應用した實例である。

11 風景の構圖 その一 (説明用)



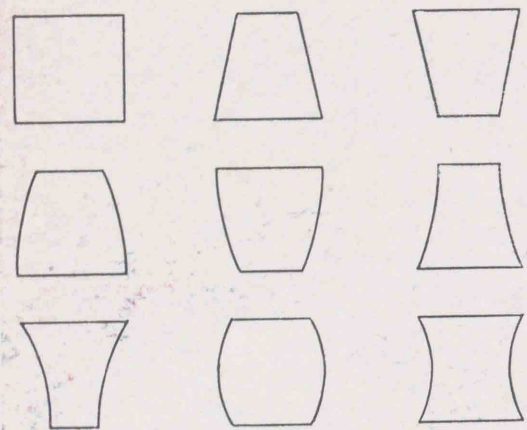
12 風景の構圖 その二 (説明用)



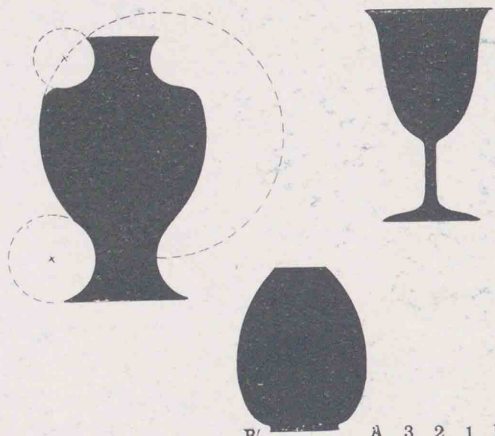
13 夏の風景

板倉賛治

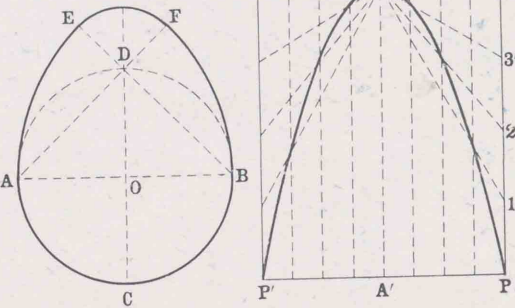
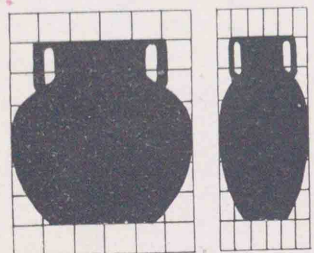
原型



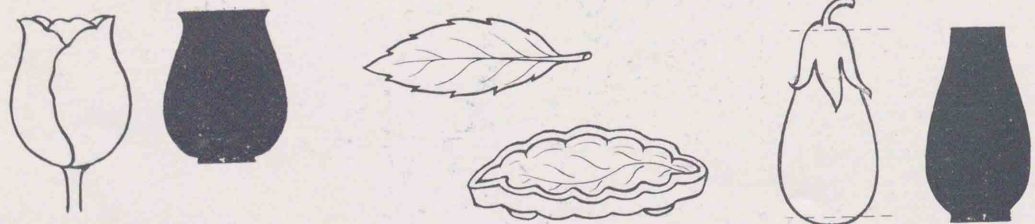
幾何的曲線による形態



罫線の變化による形態



自然物の形状による形態



諸種の應用

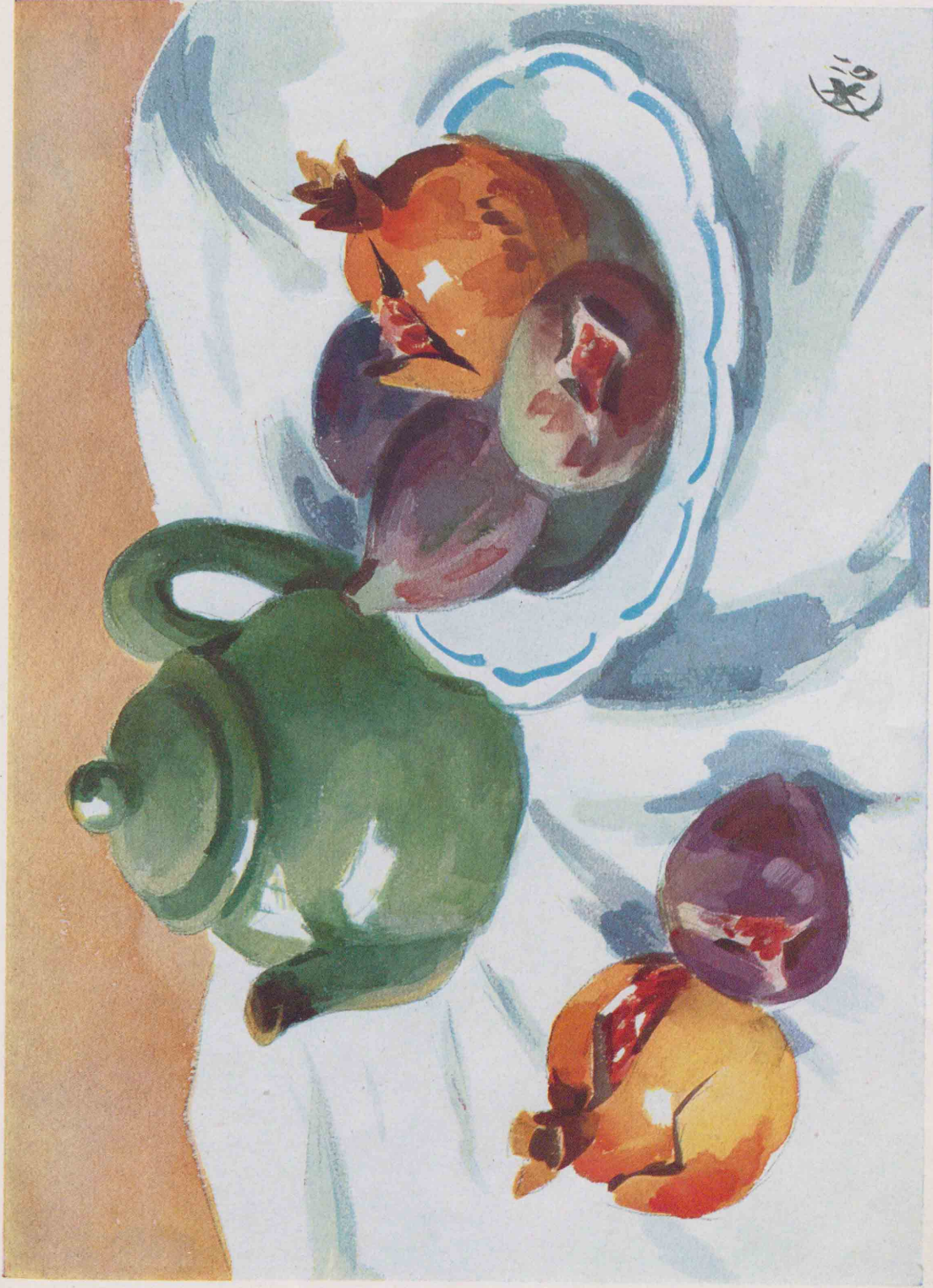


14 陶磁器 その一



15 陶磁器 その二

山田喜外義



16 柘榴といちぢく

松村 巽



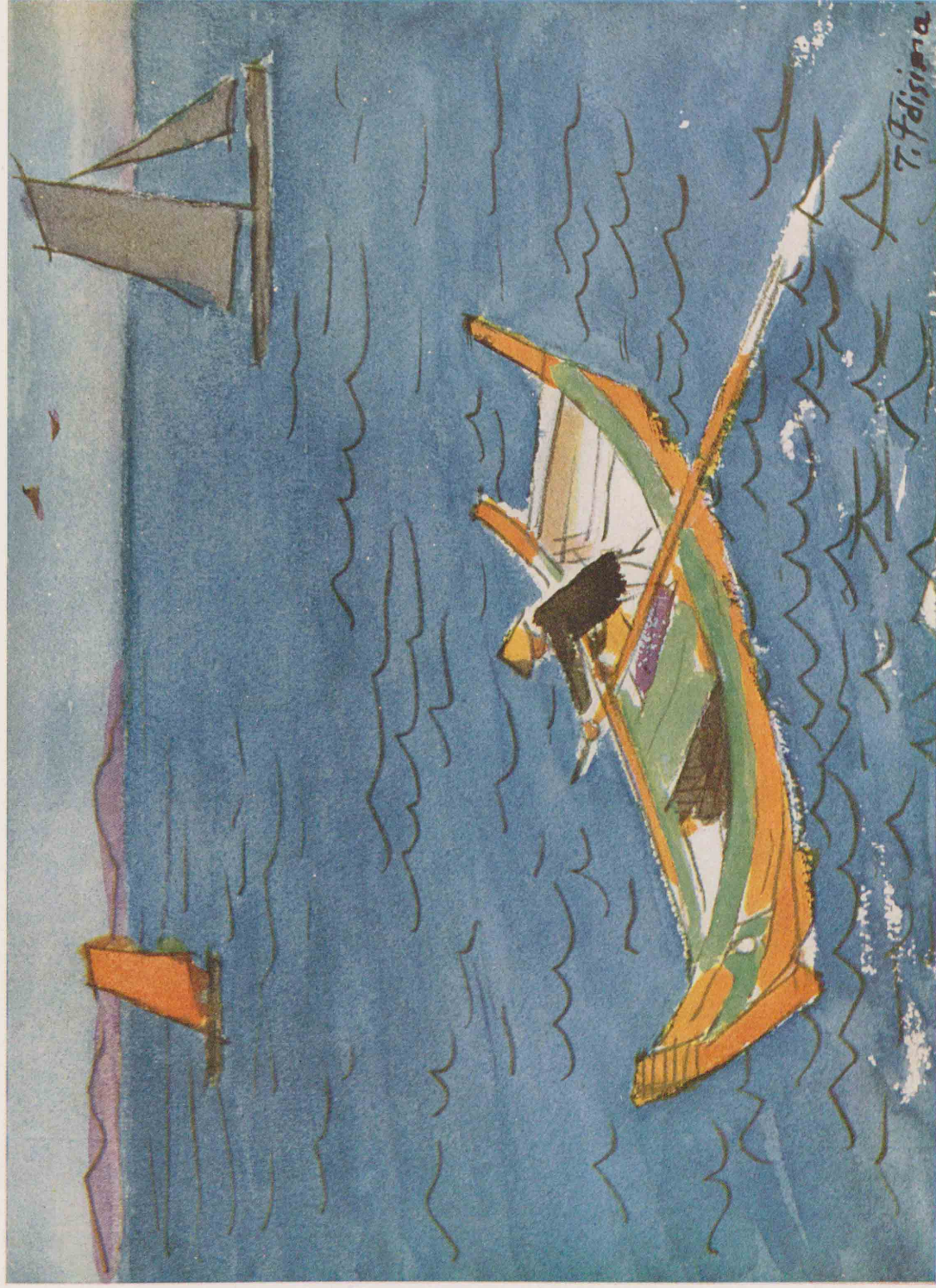
17 獣類のスケッチ (参考用)

寺内 萬治郎



18 犬

清水 良雄





- 1は僧雪舟(北畫派)筆、2は田能村竹田(南畫派)筆、3は松村月溪(四條派)筆、三圖は各その趣を異にしてゐる。これによつて風景の描寫にも種々の表現法のあることがわかる。
- 21秋の風景は寫生を基礎にした毛筆畫で、和紙に畫いてあるから、そこに和紙独自の妙味を味ふことができる。

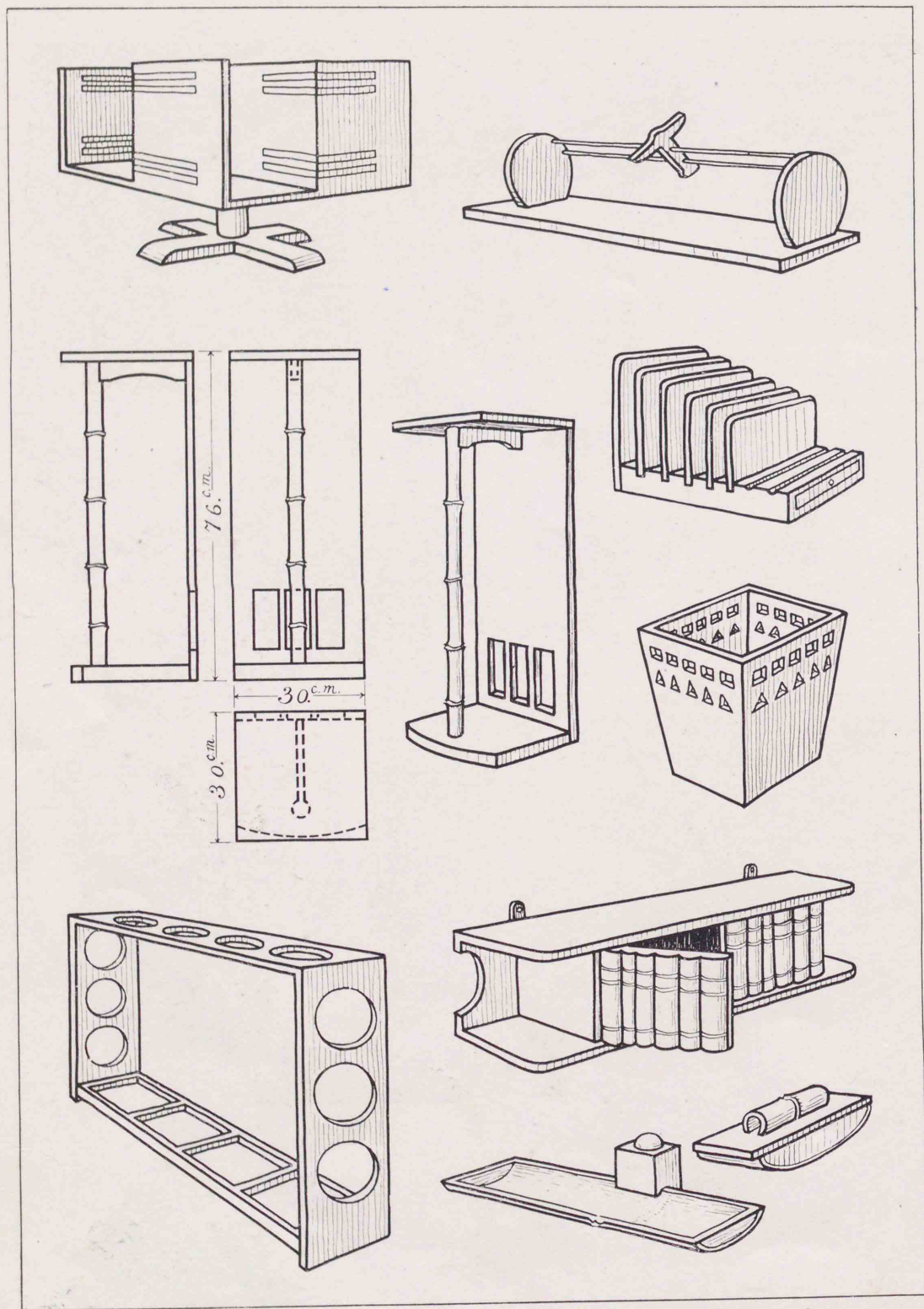
20 山水圖 (説明用)



21 秋の風景 (参考用)

結城素明

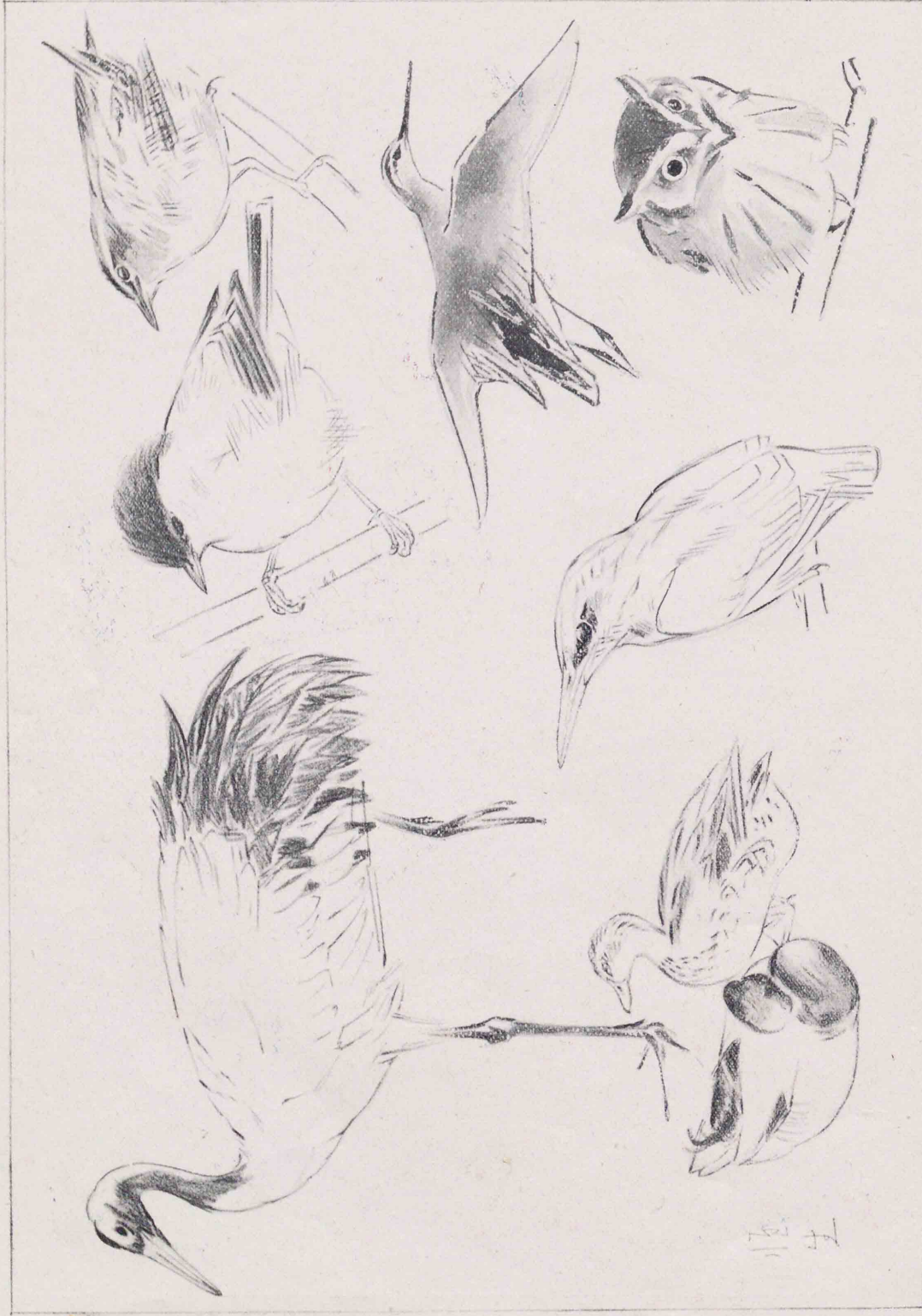




●木工品は材料の性質と用途とを考慮して其の工作法を理解し易く圖案すべきである。



●金工品は其の材料の性質上色彩よりも用途並に形面と線の美しさを考慮して圖案すべきである。



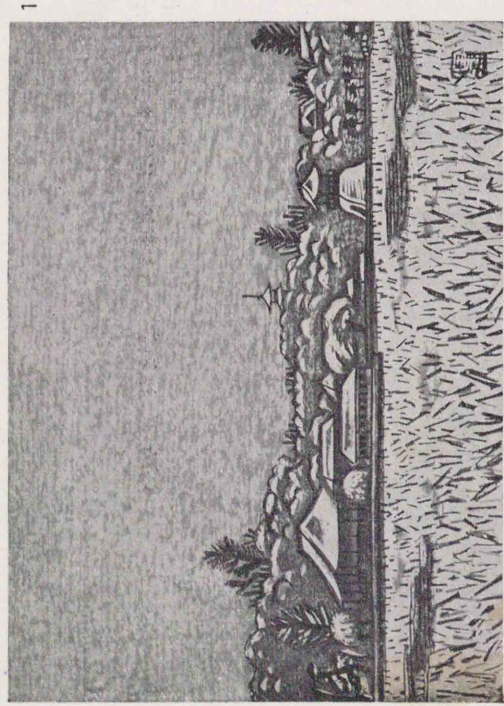
25 鳥類のスケッチ (参考用)

井上恒也

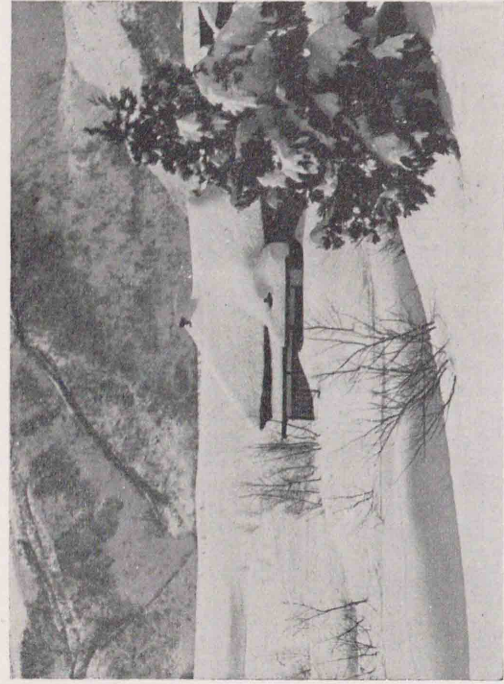


26 傳書鳩

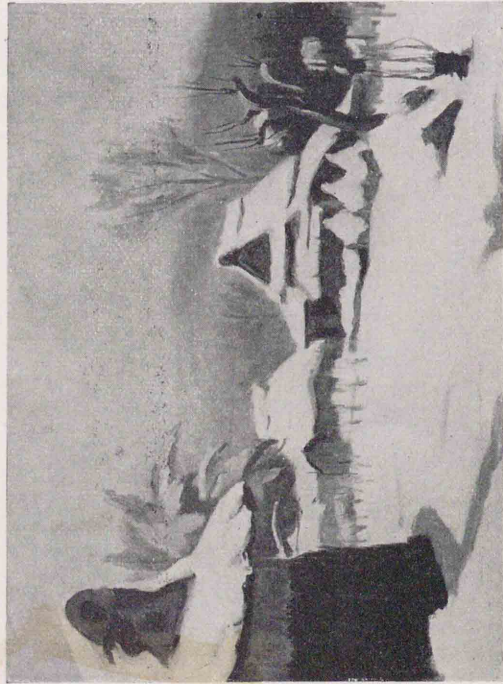
井上恒也



1



2



3



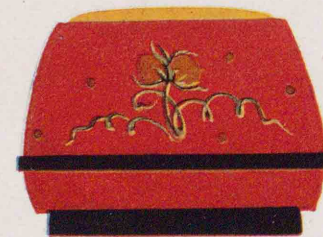
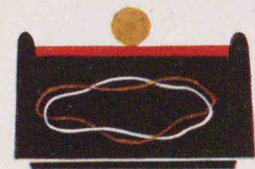
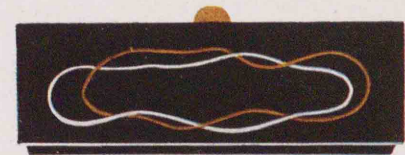
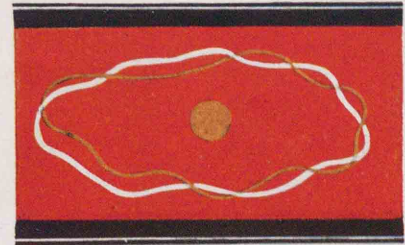
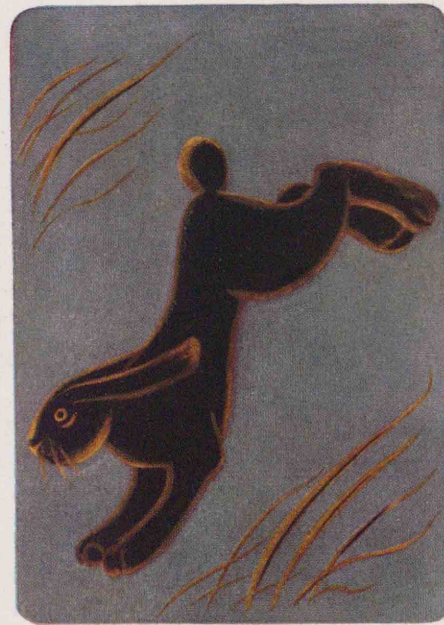
4

27 雪景色 (参考用)

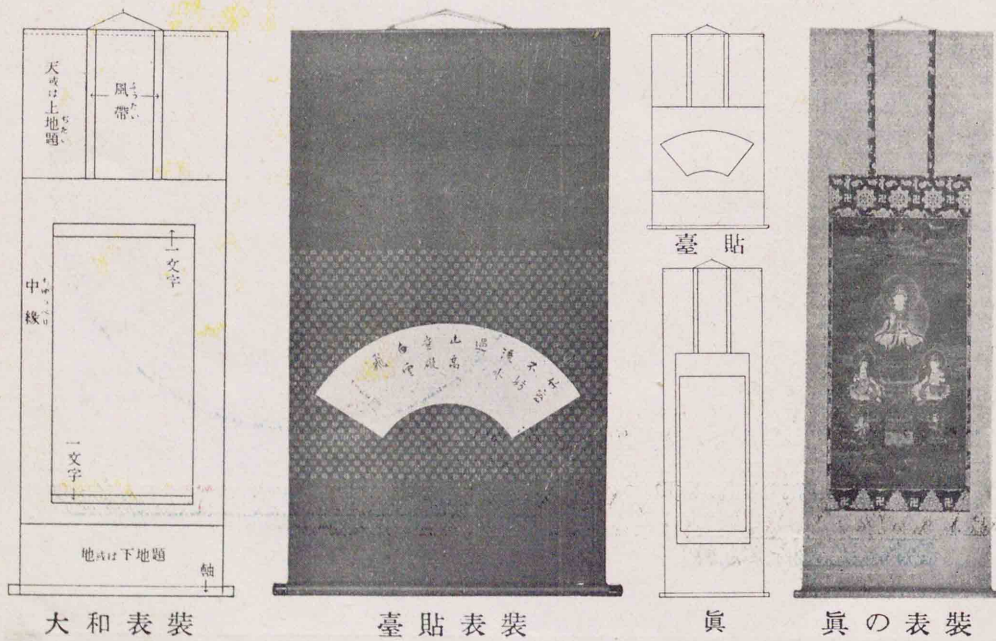
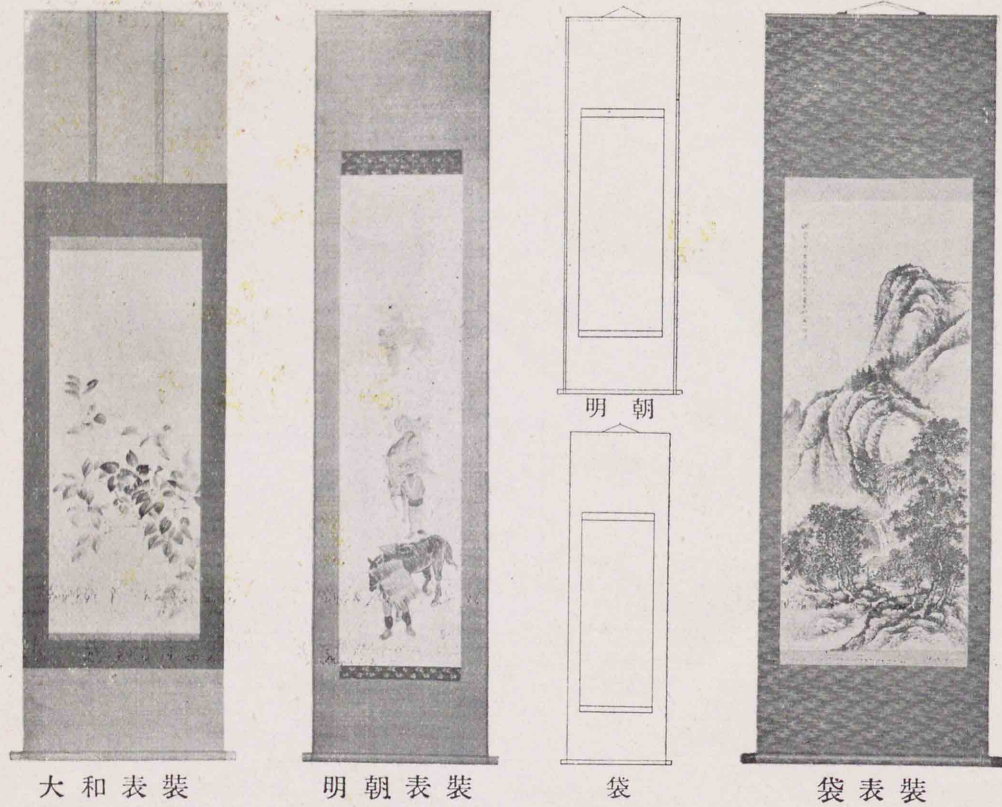
1は木版畫、2は寫眞、3は油畫、4は毛筆畫である。



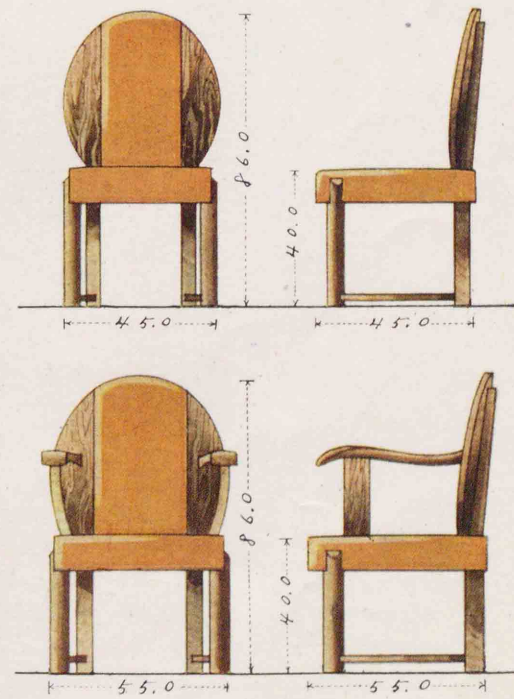
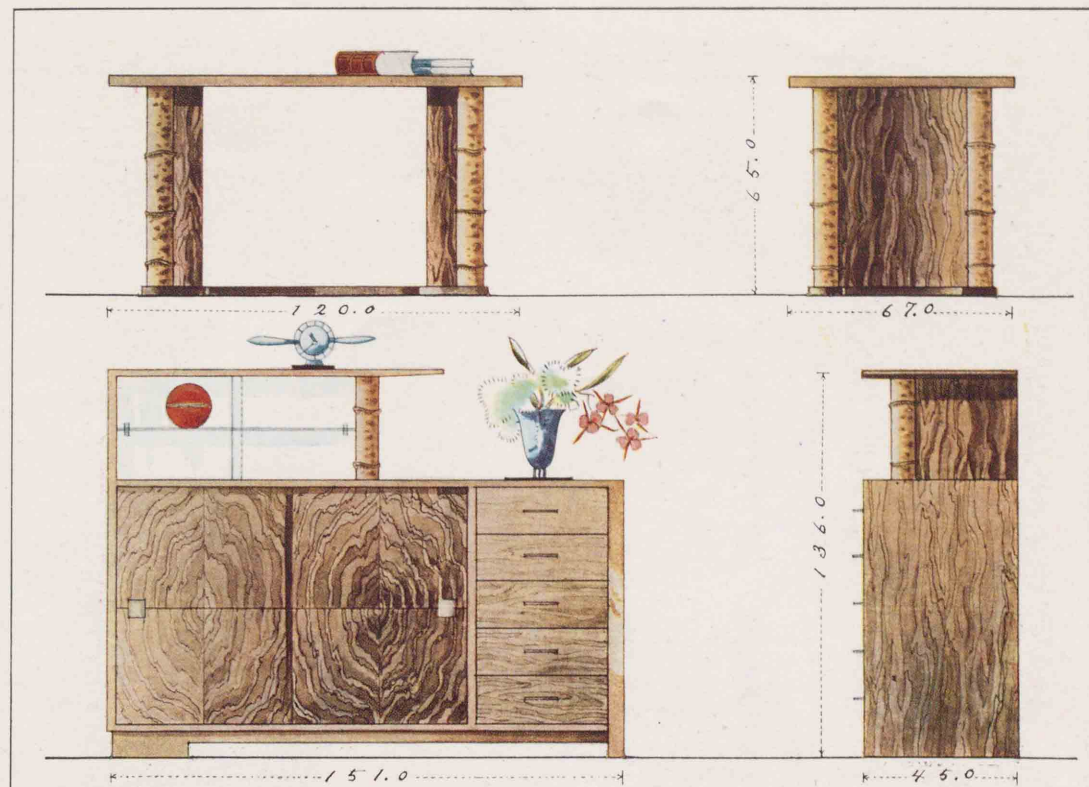
28 冬の風景



● 漆には最近種々の色漆が出来たが其の色彩はまだ繪具のやうに自由ではない、随つて漆器の圖案はこの點に相當の制限のあることを考慮して圖案すべきである。



30 掛物の表装 (説明用)

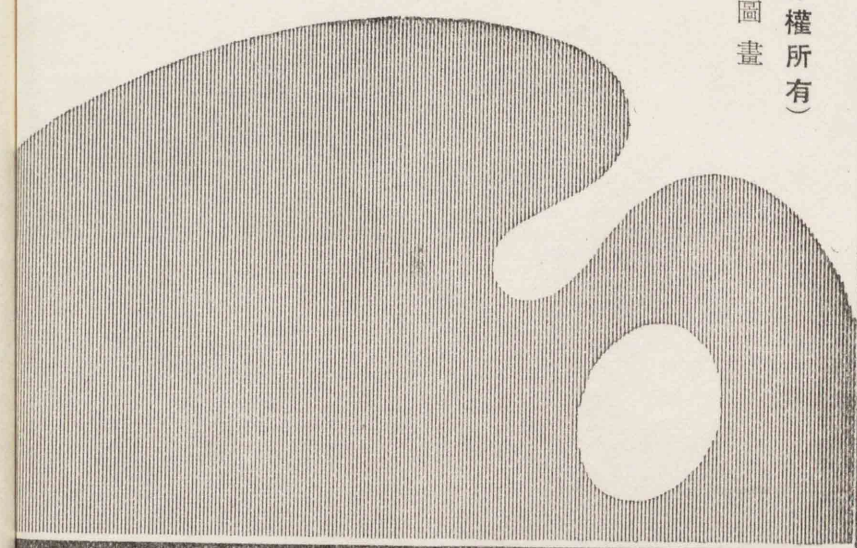


31 家具

上山 藹

文 部 省 檢 定 濟
昭和十四年十二月四日 中學校圖畫科教科用

(著作權所有)
中學新圖畫



昭和十四年十一月二十五日訂正再版發行
昭和十四年十一月二十二日訂正再版印刷
昭和十四年七月二十五日發
昭和十四年七月二十二日印
刷 行

定 價
卷三 金七拾貳錢
卷二 金七拾壹錢
卷一 金六拾七錢

發 行 所
晚 成 處
東京市下谷區櫻木町二番地

印 刷 所
半七寫真製版印刷所
東京市品川區大崎本町三ノ五八二

印 刷 所
菊地三色版工場
東京市神田區錦町二丁目七番地

發 行 兼 者
岩 田 僊 太 郎
東京市下谷區櫻木町二番地

著 作 者
美 育 振 興 會
東京市下谷區櫻木町二番地



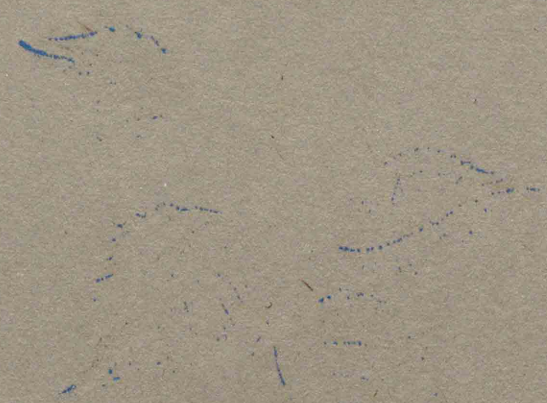
80

南京 蘇州 杭州 寧波 嘉興 紹興 揚州 蕪湖 安慶 九江 漢口 沙市 宜昌 重慶 成都 昆明 貴陽 蘭州 西寧 銀川 迪化 哈密 喀什 和田 吐魯番 哈密 庫車 焉耆 阿克蘇 庫車 焉耆 阿克蘇 庫車 焉耆 阿克蘇



Vertical text on the left side of the page, likely a list or index of items, including names like '蘇州', '杭州', '寧波', etc.

Vertical text on the bottom left side of the page, possibly a continuation of the list or index from the top left.





金沢市

三ノ口

小村橋

4.15.